

事業名

西陣スピノフ！

展示作品 「ボタニカル・マンダラ」
「みかづきも・マンダラ」

実施団

『西陣スケープ』

代表／企画・制作 琴浦 香代子

〒606-0806

京都市左京区下鴨宮河町 5 3 - 9

kotorinx@gmail.com

〈西陣スピノフ!〉は、今まで主役の影に隠れていたもの、不要だと思われていたものに光をあて、不要とは何かを再考するアート・プロジェクト。

「不要不急」が流行語となる今、〈西陣スピノフ!〉からものづくりの環境における不要物（ゴミ）をめぐって、人—もの—コトの繋がりと循環を丁寧に考えたい。循環とは「寄り合い」「助け合い」でもあり、そこから西陣の元気を増やして希望ある未来を語りたい。その切り口となるのが、この世界のすべての「生」に繋がっているラディカルな生き物の「植物」。植物はこの世界で最初に「生命」となり、世界を作りあげ、すべての生命に繋がる最強の生き物。食料、薬、酒、建物、染料、衣服、燃料、寺なら庭園や畳、書物などすべてが植物系だ。簡単に言えば、私たちが植物の世界にうまく合わせていけばいいのだ。

感性とは「大切なもの」「価値あるもの」に気づき、それらと新しい関係性を拓く思考と行動だ。知人、友人達から貰った植物系の不要物だけで使った「ボタニカル(botanical)・マンダラ」＋「三日月藻（みかづきも）・マンダラ」と冊子（無料配布）が生まれ、植物との循環世界の物語を共有した。この循環世界に生きる人々に、必ず何かの力を与えることを信じて。

不要物提供：ソシエテヌーベルリュネト視覚研究所 所長 山ノ瀬亮胤 | 嵯峨御流師範 石川利佳甫 | 林 亮
田村ふとん店 田村成史 | Laughter 三輪浩翔、矢野龍平 | 琴浦慧十
アクリル画製作：冬乃太陽 協力：日蓮宗 大本山 妙顕寺 | まるごと美術館実行委員会



スピノフ / spinoff
派生的に生じること、派生により生じた物、派生現象、副産物。





展示会場



寺という植物系世界

鎌倉時代(1321)に日像により建立された洛中の日蓮宗最初の寺院。自然と溶け込む営みと建築は、宇宙観を可視化、立体化している。土、石、水、火、風、空が植物を媒体に循環し、四季を写し出し、祈りが人と事象を繋ぐ。